

データ作成時の留意点

動画データ (MPEG4)

動画データは、SDメモリーカードに保存したものを本機で再生できます。CD-R/RWに保存した動画データは再生できません。

■ MPEG (エムベグ) とは

Moving Picture Experts Groupの略称。カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の一つです。MPEG4 はモバイル機器やネットワーク上での利用を目的に作られた圧縮方式で、低ビットレートでも高効率で録画できます。

■ 本機で再生できる MPEG ファイル

本機は、弊社製SDマルチカメラ、携帯電話、デジタルビデオカメラ、プラズマテレビ/液晶テレビで録画/撮影されたMPEG4のファイルを再生できます。

- Motion JPEGは再生できません。
- CPRM機能により「1回のみ録画可能」な番組が録画されたSDメモリーカードは、MPEG4ではないので再生できません。

■ 対応機種について (2005年8月現在)

- SDマルチカメラ「D-snap」
SV-AS3* SV-AS30*
- DVDレコーダー「DIGA」
DMR-E500H*
- 携帯電話
「mova」 P506iC
「FOMA」 P700i P901i P900i P901iS
- プラズマテレビ/液晶テレビ「VIERA」
PX300シリーズ* LX300シリーズ*
PX500シリーズ* LX500シリーズ*
LB30シリーズ*

- 動画編集ソフト MediaStage
詳しくは
http://www.mylets.jp/panasonic_soft/

※エクストラファインで撮影したファイルは再生できません。

■ ファイル/フォルダ数/容量の制限

- ファイル数: 300 フォルダ数: 99
- 容量: 1ファイルにつき512 MBまで

お知らせ

- アスペクト比は4:3(ノーマル)固定です。
- 動きの早い映像など、ファイルの内容によっては、スムーズに再生できない場合があります。

静止画データ (JPEG)

静止画データは、SDメモリーカードに保存して本機で再生できます。また、SDメモリーカードを介して本機に保存して再生できます。CD-R/RWに保存した静止画データは再生できません。

■ JPEG (ジェイベグ) とは

Joint Photographic Experts Groupの略称。カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。

静止画データの保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10 ~ 1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

■ 本機で再生できる JPEG ファイル

- 画素数: 450万画素以下
(一辺のピクセル数は2500以下)
- 形式: DCF規格に*準拠したJPEG形式
(デジタルカメラなどで記録したもの)

※ DCF: Design rule for Camera File system [電子情報技術産業協会 (JEITA) にて制定された統一規格]

- DCF規格に準拠していないJPEGファイルは、再生できない場合があります。
- Motion JPEGは再生できません。

■ ファイル/フォルダ/アルバム数/容量の制限

- SDメモリーカード内のフォルダ数: 300まで
- 本機に保存できるアルバム数: 300まで
- 本機に保存できるファイル数:
1アルバムにつき300ファイルまで
- 容量: 1ファイルにつき2.5 MBまで

お知らせ

- 画面よりサイズの大きな画像は、画面サイズに合わせ縮小されます。
- 画面よりサイズの小さな画像は、そのままのサイズで表示されます。

■ 著作権について

静止画・動画などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権利権者の許諾を得ないで複製、配付、配信することは著作権法で禁止されています。

Gracenote について



この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

この製品は米国カリフォルニア州、エメリービル市のGracenote ("Gracenote")からの技術とデータが含まれています。この製品はGracenoteの技術 ("Gracenote Embedded Software")により、ディスク識別を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽に関する情報 ("Gracenote Data")を得ることも可能です。この技術はGracenote Database ("Gracenote Database")に実装されています。

- ・ Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareを商用ではなく、個人の使用のみに使うことに同意すること。
- ・ 標準エンドユーザー機能及びこの製品の機能によってのみ、Gracenote Dataにアクセスすることに同意すること。
- ・ 第三者に、Gracenote Embedded SoftwareまたはGracenote Dataの譲渡、コピー、転送をしないことに同意すること。
- ・ この文章中で明白に許可されたこと以外でのGracenote Data、Gracenote DatabaseやGracenote Embedded Softwareの使用あるいは応用をしないことに同意すること。
- ・ これらの制約に違反した場合、あなたのGracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareを使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除された場合、Gracenote Data、Gracenote Databaseの全ての使用をやめることに同意すること。
- ・ GracenoteはGracenote Data、Gracenote DatabaseやGracenote Embedded Softwareの所有権を含むすべての権利を保有しています。
- ・ Gracenoteはこの同意のもとで、Gracenoteの名において、直接あなたに対する権利を執行することができます。

Gracenote Embedded SoftwareやGracenote Dataの各項目はあなたに現状のままで使用許可を与えます。Gracenoteは、

すべてのGracenote Dataの正確さに関する、明示或いは黙示、真実の表明或いは保証は、一切致しません。GracenoteはGracenoteが明らかに問題であると判断した際、または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。Gracenote Embedded Softwareが、エラーフリーであるとか、Gracenote Embedded Softwareの機能が断絶しないものであるという保証は致しません。Gracenoteは新しく拡張された或いは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。或いはまた、将来Gracenoteが提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する義務はありません。

Gracenoteは、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性及び権利侵害の不存在を含む全ての明示または黙示の保証をしません。Gracenoteは、Gracenote ComponentまたはいかなるGracenote Serverの利用により生じた結果について保証しません。Gracenoteはいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対して責任を負いません。

End User License Agreement for Devices (Revision J-2-1)

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote®社のホームページ <http://www.gracenote.com/> をご覧下さい。

グレースノート社からのCD情報及び音楽関連データ©2000-2005 Gracenote, Inc. Gracenote CDDDB®クライアントソフトウェア©2000-2005 Gracenote, Inc. この製品及びサービスは以下の米国特許技術の1つもしくは複数で実現されています。#5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593及びその他の特許や申請中特許。米オーブングローブ社からの米国特許 #6,304,523のライセンスにより、供与されるサービスまた製造されるデバイス製品。

GracenoteとCDDDBは、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴおよびロゴ標記、Gracenote CDDDBロゴ及び"Powered by Gracenote"ロゴはグレースノート社の商標です。